

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公表番号】特表2003-533713(P2003-533713A)
【公表日】平成15年11月11日(2003.11.11)
【出願番号】特願2001-579026(P2001-579026)
【国際特許分類】

G 0 3 B 21/62 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 21/62

【手続補正書】
【提出日】平成19年9月4日(2007.9.4)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】 光源側と観察側とを有するスクリーンアセンブリにおいて、
前記光源側からスクリーンアセンブリを通過する光を分散させるスクリーン層と、
スクリーンアセンブリの前記観察側に配置され、周囲グレアを低減する艶消し表面と、
前記スクリーン層と前記艶消し表面との間に配置され、該艶消し表面に形成されるスペ
ックルを低減するスペックルコントラスト低減層と、
を具備することを特徴とするスクリーンアセンブリ。

【請求項2】 光入力側と観察側とを有するスクリーンアセンブリにおいて、
スクリーンアセンブリの前記光入力側から伝搬する光を分散させるスクリーン分散手段
と、
スクリーンアセンブリの出力側に配置され、該出力側の周囲グレアを低減するグレア低
減手段と、
前記スクリーン分散手段と前記グレア低減手段との間に配置され、該グレア低減手段に
形成されるスペックルを低減するスペックル低減手段と、
を具備することを特徴とするスクリーンアセンブリ。

【請求項3】 投射システムにおいて、
入力側と出力側とを有する投射スクリーンアセンブリと、
前記投射スクリーンアセンブリの前記入力側に光画像を投射する光画像源とを具備し、
前記投射スクリーンアセンブリが、前記入力側から該投射スクリーンアセンブリを通し
て伝搬する光を分散させるスクリーン層と、前記出力側に配置される艶消し表面と、該ス
クリーン層と該艶消し表面との間に配置され、該艶消し表面のスペックルを低減するス
ペックルコントラスト低減層とを有すること、
を特徴とする投射システム。

【請求項4】 光源側と観察側とを有するスクリーンアセンブリにおいて、
前記光源側からスクリーンアセンブリを通過する光を分散させる画像形成スクリーン層
と、
スクリーンアセンブリの前記観察側に配置され、周囲グレアを低減する艶消し表面と、
前記スクリーン層と前記艶消し表面との間に配置され、該スクリーン層から該艶消し表
面へと通過する光のコヒーレンスを低減するコヒーレンス低減層と、
を具備することを特徴とするスクリーンアセンブリ。